

公開アンケート集約表～設問①～

設問①	袖ヶ浦駅海側開発については、最低限当初予算額の中途増額に対しては絶対反対です。その賛否を問います	
氏名	判断	コメント
阿津 文男	○	そのためにも代宿土地区画整理組合の負債補助に反対したのだから。
木村 修平	△	基本的に中途増額は反対ですが、集客性、将来性のある具体的計画であれば容認します。
笹生 猛	△	当初予算の見積もりの根拠と補正予算が発生した理由がわからないので明確な回答ができない。
田中 輝博	○	市のスタンスは予算段階ではっきりしているから変動は見込んでいるだろう。途中増額はあり得ない。
露崎 清美	△	計画の見直しを含め内容を精査し検討します。
氏名不詳	△	内容によります。
佐久間 清	△	
篠崎 典之	○	計画の詳細をすべて開示し今からでも見直して減額すべきです。
田邊 恒生	○	
励波 久子	○	JR内房線立体交差等関連事業の見直しも必要だと考えます。
さそうのりゆき	○	現状予算でよいと思います。予算執行権限を持つ市長、財政課の良識を信じ、今後の精査・見直しが図られるとしても、行政サービスの原則である「すべての市民に対する行政」としての都市計画であるべきと考えます。
在原 直樹	○	当然、当初予算にての完工を望みます。
榎本 雅司	△	
篠原 幸一	△	その主旨が袖ヶ浦市の発展になる内容であれば賛成します。
村田 稔	△	事業を開始し、急施の事情は発生しないのでしょうか。
湯浅 栄	○	予定通りいかなければ、とりえず中止すべきです。
関 洋夫	△	文中、最低限の意味不明？当初予算枠内執行は基本なこと。計画変更増は議会の審査議決に委ねるべし。
福原 孝彦	○	
塚本 幸子	△	